

中高生
向け

これからの東京を話そう！
こどもワークショップで
話し合ったこと

自然豊かな東京

2025年7月5日(土)実施

みなさんから聴いた意見は今後のアクションにつなげていきます

自然豊かな東京



【開催日】2025年7月5日(土) 【場所】多摩動物公園(日野市)

東京の自然や生きものに関する「もっと知りたいこと」
「体験してみたいこと」についてみなさんの
アイデアを教えてくださいました。
みなさんの声と、その声をもとにした
東京都の取組や受け止めを紹介します。



みなさんに聞いたこと

- 『東京の自然や生きものについて
もっと知りたいこと』
- 『自然フィールドやデジタルを
使ったコンテンツで、触れてみたいことや
体験してみたいこと』



ワークショップの流れ



1

テーマについての勉強

東京都の職員から、都内にはいろいろな自然環境がある
ことについて説明を受けながら、映像を見ました

《見た映像》

- ・山地から低地、島などのさまざまな場所に、いろいろな生きものたちがいました

《聴いた話》

- ・これからつくるデジタルミュージアムについてお話を聴きました



2

見学

「デジタルでみる東京自然いきもの展」を体験しました。



3

話し合い

グループに分かれて自由に意見を出し合いました。



4

みなさんの声

紙に書きだして、いろんな意見が見えるようにしました。



5

発表

自分で考えたことやグループで話し合ったことを
みなさんに伝えました。



6

声を届ける

東京都の職員にみなさんの声を届けることができました。

交流の場の提供について



同世代の生きもの好きと語り合える場が欲しい(中2)

虫好きなことを言いづらい…(中2)

東京都の受け止め

貴重な標本などを保管したり、これらを活用した研究などを行う新たな施設を整備する予定です。こちらに、生きものに関心のある人たちが集まれる機会や交流の場もつくっていきます。



ワークショップについて

自分の好きな動物を立体的紙でつくるワークショップがしたい(小5)

剥製に触ってみたい(中2)



東京都の受け止め

標本を活用して、学校に博物館の展示室のような姿を再現する出前授業などを実施していく予定です。また、新しく整備する施設で様々なワークショップやセミナーを行っていきます。





動植物の研究について



✓ 植物などについてよく知りたい(小5)

✓ 生きもののゲノム、DNAについて知りたい(小5)



東京都の受け止め

集めた標本などを活用して、地域や時代ごとの生きものの特徴などを把握していきます。
また、DNAの調査研究も行い、研究成果を発信していきます。



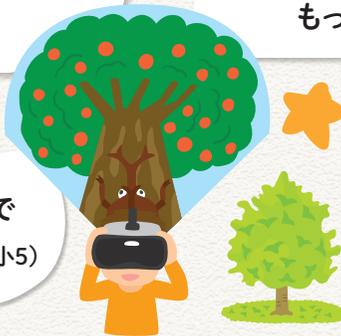
自然を体感できるコンテンツについて

✓ バーチャルで迫力ある自然や動物の映像をみたい(小4、小5、小6)

✓ 「いきもの展」のコンテンツで体験できる内容をもっと増やしてほしい(小5、小6)



✓ 動物の視点で見てみたい(小5)



東京都の受け止め

没入感ある映像で自然の魅力を体感できるコンテンツを新しくつくっていきます。また、今あるコンテンツをもっとワクワクするような内容に充実させていきます。





東京に生息する生きもの情報の発信について

- 動物などのうごきが見られるものをつくってほしい(小6)



- 動物や虫は何を食べるのか、わかるものをつくってほしい(小6)



- 都の生きものデータベースなどをつくってほしい(中1)



- 東京に何種類くらいの生きものがあるのか知りたい(小5、小6)

東京都の受け止め

東京の生きものについて、動画や3Dなどでわかりやすく解説したコンテンツや検索できるデータベースなどをつくって、ポータルサイトで発信していきます。

いつ、どこに、どんな生きものが生息していたかがわかるウェブサイト「東京都野生生物目録(東京いきもの台帳)」を順次公表しています。

将来的には、東京に何種類の生きものがあるかもわかるようにしていきます。

URL : <https://www.inventory.ikimono.metro.tokyo.lg.jp/>



東京いきもの台帳

在来種・外来種について



何が外来種で
何が在来種か
知りたい(小6)



外来種の
種類を知りたい(小5)



東京都の受け止め

外来種とは、もともとその地域にいなかったのに、人の手で持ち込まれてすみついた生きもののことを指します。

このうち、東京で対策すべき種を「東京都外来種対策リスト」にまとめており、より多くの人に知ってもらえるよう、広く発信していきます。

URL:https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/gairaisyu/list_book



外来種
対策リスト・
外来種対策
行動の手引き



希少種や絶滅種について



絶滅した動物が
何か知りたい(小6)



レッドリストの
動物を詳しく知りたい
(小4)



東京都の受け止め

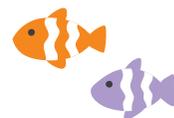
東京ですでに絶滅したり、絶滅のおそれのある生きものについての解説をまとめた「東京都レッドデータブック」を発行しており、より多くの人に知ってもらえるよう、広く発信していきます。



東京都レッドデータブック
(本土部)2023



URL:https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/nature/animals_plants/red_data_book/400100a20230424184941875



ワークショップの概要

テーマ

自然豊かな東京

内容

東京都では、豊かな自然を守り、未来に残すための取組を進めています。

その一環として、生物多様性の保全・回復に向けた行動を後押しするためのミュージアムをつくっていきます。

このワークショップでは、新しいミュージアムづくりのためのアイデアなどについて一緒に話し合ってもらいました。

集まってくれた人数

小学生13名、中学生5名:18名

日時

令和7年7月5日(土) 13:00~16:30

場所

多摩動物公園(日野市)

担当局

環境局



東京都の取組



東京都自然環境デジタルミュージアムってなに？

東京には多様で豊かな自然があり、いろいろな生きものが暮らしています。デジタルミュージアムは、こうした東京の自然や生きものについて、みんなで学び、未来につないでいくための拠点となることを目指しています。

デジタルミュージアムではどんなことをするの？

- ・ デジタルで自然の魅力を体感できる展示をいろいろな場所で開催します。
- ・ 都内にすむ生きものの写真などのデータを集めて、ポータルサイトで発信します。
- ・ 大事な標本や資料をしっかり保管し、研究などに活用します。
- ・ みんなで集まり、自然や生きものについて学べる場をつくれます。

事業スケジュール

これまでの取組とこれからの計画

東京都では、これまで、デジタルコンテンツの巡回展示や生きもの情報の収集などを行ってきました。みなさんからいただいた意見を参考にしながら、来年度中に、デジタルを活用した新たな展示やポータルサイトを公開予定です。また、標本などを保管し、これらを活用した研究や、みんなで学べるワークショップなどを行う拠点の開設に向けて、準備を進めていきます。



(仮称)東京都自然環境
デジタルミュージアム
基本計画

※事業実施方針のURL <https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/basic/plan/nature/opinion-museum>

～現在

「デジタルでみる東京自然いきもの展」の
巡回展示
「東京いきもの台帳」の公表

いまは
ココ！

2026年度末

新たなデジタルコンテンツを加えた
巡回展示開始
ポータルサイトの公開

将来

資料を保管したり、皆で学ぶ拠点の設置



ワークショップの感想とお礼



自分の正直な気持ちを素直に出せたと思う。(中2)

あれだけのしいのにすぐおわっちゃったので
またやりたいなあと思いました。(小4)

もっと仲間に会える機会がほしいです!! (中2)

あっというますぎて、体感的に
30分くらいに感じた。(小6)



東京都のまとめ

「自然豊かな東京」のワークショップへ参加していただき、ありがとうございました。生きものや自然好きなみなさんから、私たちでは思いつかないようなアイデアや想いをたくさん聴かせてもらえました。今回みなさんからいただいた声も生かしながら、デジタルミュージアムなど、東京

がますます自然豊かになるような取組を進めていきます。

みなさんも、ぜひ今回のワークショップをきっかけに、東京の自然環境に、より一層興味や関心をもってもらえるとうれしいです。





こどもワークショップって何？

東京都は、子供の笑顔があふれる社会の実現を目指しています。

こどもワークショップは、社会の主役であるみなさんが
意見を出し合う場として開催しました。

東京都をもっとすてきな場所にするため、みなさんの思いや考えを聴きました。

なぜ、
子供に
聴くの？

子供は社会の一員であり、たくさんの権利を持っています。
子供の権利が大切にされ、
みなさんが幸せにすごせるように
「東京都こども基本条例」ができました。



東京都こども基本条例

● 子供を権利の主体として尊重

子供には、誰もが持っている当たり前の「権利」があり、大切にされます。

● 子供の最善の利益が最優先

大人は、子供に最もよいことは何かを第一に考えます。

● 子供の意見は大切

子供の意見は価値があるものです。大人は、子供の意見にしっかり向き合います。

東京都は、みなさんが安心して学び、遊び、暮らせるように、学校や公園、水道、病院、道路など、毎日の生活に欠かせないさまざまなことを支えています。また、社会にあるいろいろな課題を解決するための取組も進めています。

そして、子供のための取組を考えると、主役であるみなさんの声はとても大切です。東京都は、これからもみなさんの思いやアイデアをさまざま

まな形で聴き、よりよい政策づくりに生かしていきたいと考えています。

ぜひ、みなさんの率直な意見や気づきを聴かせてください。

みなさん向けの情報を掲載しているHPがありますので、ぜひご覧ください。



これからの東京を話そう！ こどもワークショップで話し合ったこと

神宮前五丁目地区の まちづくり

2025年8月1日(金)実施



もっと学びたくなる、 新しい高校のアイデア

2025年8月21日(木)実施



詳細は
こちらから▼



東京都

令和8(2026)年3月発行 登録番号(6)36

[編集・発行]

東京都子供政策連携室 企画調整部 企画調整課

〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番地1号

電話：03(5388)3812

E-mail：S1110301@section.metro.tokyo.jp